

令和元年度～高校教育とPTA 専門委員会研修会～

埼玉県立蓮田松韻高等学校「生徒を支えるPTA活動」

平成22年に菖蒲高校と蓮田高校が統合し、今年度創立10周年の蓮田松韻高等学校。単位制の普通科で、部活動も活発に活動。二年連続でバレーボール部は、ビーチバレーボール全国大会に出場しています。陸上部は、インターハイ出場、5000m競歩に三年女子が入賞を果たしました。また、文化部も盛んで、パソコン部は、難関の国家試験「ITパスポート試験」を二年連続、二名ずつ合格者を輩出しています。

PTAは、昨年まで5部門5委員会での運営でしたが、負担軽減、働き方改革で組織改編し、「3部門3委員会」に。年間行事を各部委員会が活動に取り組んでいる。「教養部教養委員会」では、登校時の交通安全指導、校外清掃活動のほかに「防災サバイバルキャンプ」を新設。学校を避難所として、「津波教育」「減災教育」を実施するため、準備を進めている状況。また、「総務部総務委員会」では、保護者からの申し出で実施に至った「進路相談会」を初開催。大変好評で、さらに内容を学年ごと、進路ごと等内容を練っていく予定。

埼玉県立所沢商業高等学校「PTA活動における保護者と学校の負担軽減」

昨年度創立50周年を迎えた、「所商」（とこしょう）の愛称で近隣より親しまれています。

部活動では、野球部が過去3度にわたる甲子園大会出場を誇り、弓道部、硬式テニス部、女子バレーボール部の活躍も目覚ましいです。また、全国商業高校英語スピーチコンテストでは、決勝進出を果たし、多くの生徒が輝かしい活躍をしています。

PTA活動は、役員決めを「入会式」と称し、入学時に各クラスより5名の役員選出、文化祭、体育祭、研修の三委員会にそれぞれが所属。本部がないのが特徴。

所商名物の「おばちゃんの学食」。以前、お子さんが生徒だった保護者の有志の方が文化祭で開催される「おばちゃんの学食」は大好評。また、体育祭では、保護者参加の「玉入れ」競技があり、体育祭を盛り上げているそうです。PTA活動の負担軽減する分、生徒が主体的に取り組み、大人は援助・評価していく活動に変える、この立ち位置での活動を今後行っていくとのこと。

埼玉県立秩父農工科学高等学校「～絆～」

今年度、創立119年を迎える伝統校。創立当初より秩父を支える人材を輩出、就職者の6割近くは、地元の企業に就職。部活動では、男子ソフトボール部が全国選抜大会においてベスト16の成績。2年生が男子U17ソフトボールアジアカップ日本代表に選ばれ、アジア大会に出場。

PTA活動は、広報委員会は、年3回の広報誌発行。研修委員会は、夏休みに1泊2日の研修旅行を毎年開催。補導委員会は、毎年2、3学期始業式登校時の登校指導。進路研修会は、秩父地域企業の方の講演会。学校保健委員会では、「性教育講座」の開催が主な活動。支部別の懇談会も開催して、学校・保護者との連携を行っています。「農工祭」では、毎年6000人が来場する地元を支えらる行事となっています。

☆☆☆感想☆☆☆それぞれの学校とも課題は違いますが、PTA活動を通じて、生徒・学校・保護者・地域が一体となって「行かせて良かった」と言える学校作りに取り組んでいる様子が分かりました。

報告者・河村恵子